

- ・アンケートを実行させないようにする動きがあるのではないか。
- ・アンケートについて一定の意見は聞くが、アンケートにそぐわないのであれば採用できない。
- ・2丁目の意見として「賛成」「反対」だけでなく「わからない」という選択肢を入れてほしいというのがある。自治会の役員の中でも「どちらでもない」という人もいる。一般の住民はなおさらだと思う。
- ・ふれあい基金を使うかどうかもアンケートで聞いてくれという意見もあるが、ふれあい基金を使わなければ建設できないのであるから、屋上屋になってしまう。「賛成」「反対」のほかに「わからない」を入れるかどうか。
- ・「わからない」というのはどちらが多いほうの意見にするというのはどうか。
- ・どちらにしてもこの段階で意思表示をしてもらう必要がある。中途半端に去年みたいにまた1年延ばすという格好にすると求心力がなくなってしまう。
- ・もう結論を出さないといけない、もう3年もやっている。
- ・総回答数の3分の2はこのままでないとまた中途半端になってしまう。それを下回った場合でも例えば65%だったらどうするのか。60%を超えて3分の2に限りなく近い場合はもう1年議論するということもありうる。
- ・「賛成」「反対」「わからない」として、賛成が投票総数の3分の2を上回ったというのであれば、かなり圧倒的多数が賛成ということになるのでそれでいい。
- ・八王子で空き部屋をリフォームして、日だまりカフェをやっている。お年寄りがたくさん来ている。100円を200円にしてもたくさん来ている。
- ・パークロードで空き部屋を借りてやってもいい。こんな大きな建物を建ててしまっているのかなあという不安はある。
- ・アンケートの結果が出なければふれあい基金に提案できないから、1月に提案となる。
- ・アンケートの添付資料に赤字になる可能性もある、運営がうまくいかない可能性もあるなどのデメリットも書いてほしい。
- ・つくし野センターを利用している団体が、どの程度まで会館を利用してくれるかが一番のポイントだ。つくし野地区以外から電車バスを乗り継いできてくれるのは考えられない。
- ・電車やバスを乗り継いで自治会館を利用する人は少ないかもしれないが、定期利用みたいな恰好で例えば高ヶ坂でやっている学習塾の業者が向こうでは月曜日、こっちは火曜日と定期的にやるというのありうらと思う。
- ・センターの利用者が会館に移るとするのは考えていない。ここで完結している。センターとの関係などは考えなくていい。ここの団体はこなくていい。
- ・それでは誰が自治会館を使うのか。いつも部屋が空いている状態でもいいのか。赤字になったら自治会に負担を求めるのか。
- ・みんながただで使えるような会館でいいと思っている。運営にもふれあい基金を使いましょう。
- ・いろいろなお稽古で使っているがそういう人たちを呼びたい。センターではお金を取るからできない。